



# グローバルツアーールーム

Global Local Tour

## ルーム概要

持続可能な開発、持続可能な社会づくりに関わる多様な社会課題を抱える地域に足を運び、そこで生活する人びと・暮らし・コミュニティ・固有の課題/価値観に触れることのできるグローバル（地球規模の/地域的な）ツアーを企画・実施する。

## ルーム発足の経緯

2010年頃	WILLの前身「ぼらばん」でのグローバルスタディツアーの開始 →東日本大震災の発災により中断
2015～	RCE Hyogo-Kobeが発足 グローバルRCEネットワークへの加盟 ESDスタディツアープログラム始動

- \*WILLの活動をグローバルに展開するツールの必要性
- \*ESDツアープログラムの活性化・発展
- \*事業/収益化できるツール・プログラムの必要性

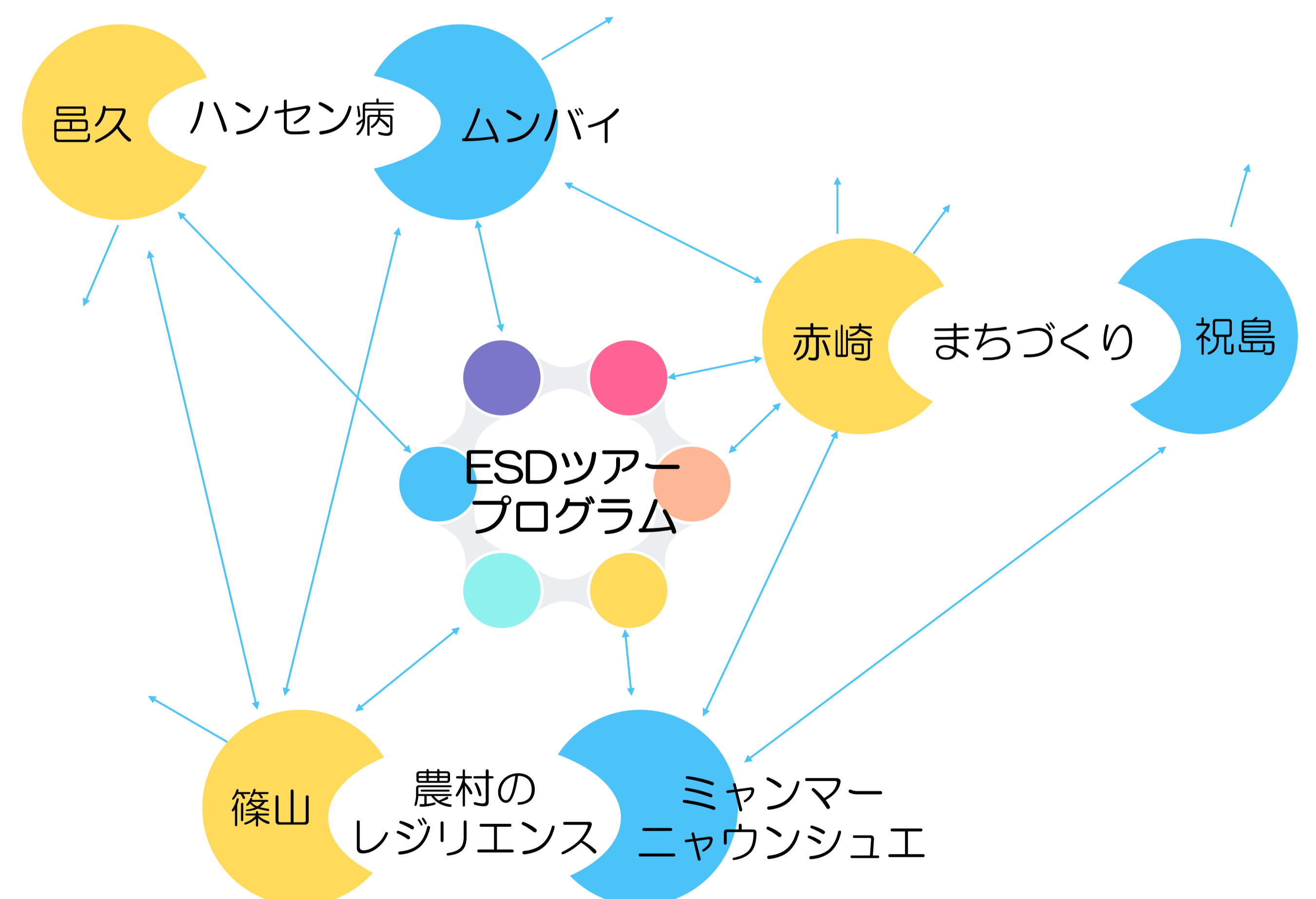
## ねらい

- ▶ 非日常空間で多様な社会課題を抱えるフィールドや課題解決に取り組む人々との出会いを通して、メンバーの**当事者性（問題・テーマへの関与の度合い）**が**変容・交差するためのプログラムのあり方、コーディネートの方法**を探る
- ▶ 他のルーム（ワークキャンプ・災害復興支援・農村レジリエンス・居場所づくり）と共通するテーマ・キーワードを有する**他地域での活動・実践に周辺的に参加し、各テーマを多角的に深めていく**
- ▶ RCE Hyogo-Kobe主宰のESDスタディツアープログラムとの連動を図り、**WILL独自の教育/学習プログラムを開発**する

## スケジュール

2023年は、試験的に少人数でフィールドを訪問し、WILLでのグローバルツアー開発によるESDの学びの効果・可能性を探る

3月	インド・ムンバイ視察	1 貧困をなくそう	3 持続可能な消費と生産	4 質の高い教育をみんなに
	山口・祝島視察	11 持続可能な都市とコミュニティ	12 持続可能な消費と生産	14 海の豊かさを守ろう
6月	ミャンマー視察	8 働きがいと経済成長	10 気候変動に具体的な対策を	
9月	インド・ムンバイツアー	1 貧困をなくそう	3 持続可能な消費と生産	4 質の高い教育をみんなに
	大船渡・赤崎ツアー	11 持続可能な都市とコミュニティ		
11月	山口・祝島ツアー	11 持続可能な都市とコミュニティ	12 持続可能な消費と生産	14 海の豊かさを守ろう



## 課題

- ・資金の調達  
→助成金の申請/基金の確立
- ・参加メンバーが限定的になる
- ・他ルームとの連動の仕方